

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	制御情報工学基礎B	
科目基礎情報							
科目番号		4S51		科目区分	専門 / 選択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		制御情報工学科		対象学年	4		
開設期		後期		週時間数	2		
教科書/教材		必要に応じて準備する。					
担当教員		小田 幹雄					
到達目標							
メカトロニクスおよび情報に関する基礎事項を理解し、応用できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		メカトロニクスおよび情報に関する基礎事項を理解し、応用できる。		メカトロニクスおよび情報に関する基礎事項を一定程度に理解し、応用できる。		メカトロニクスおよび情報に関する基礎事項を理解、応用できない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		高等学校から本校制御情報工学科4年次に編入学した学生を対象に、4年次以降の専門科目を学ぶのに必要な基礎知識を修得する。					
授業の進め方・方法		必要な専門科目の基礎を、演習を行いながら理解し、応用できるようにする。					
注意点		100点法で評価する。 再試験は必要に応じて行う。 評価基準：60点以上を合格とする。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	4年次編入生が在籍する当該年度に、編入生の既修得科目内容を考慮して設定する。			編入生の既修得科目内容を考慮して設定した授業内容を理解できる。	
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	機械系分野	計測制御	伝達関数を説明できる。	1		
				ブロック線図を用いて制御系を表現できる。	1		
				制御系の過渡特性について説明できる。	1		
				制御系の定常特性について説明できる。	1		
				制御系の周波数特性について説明できる。	1		
評価割合							
	試験	演習	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0